



ハートだより

香川県立高松支援学校
人権・同和教育部
2024年2月22日発行
第56号

「手を触れずに殻を割る方法」

教頭 水早 栄子

以前、友人からこんな質問が来ました。

<質問>

『胡桃(くるみ)の殻(から)を、手を触れずに割るにはどうしたらよいでしょうか?』

この質問に対して私が思いついた答えは、「足で踏みつけて割る」でした。しかし、これではケガをしてしまうということで、正解ではありませんでした。また、以前あるテレビ番組で、カラスが殻を割るために車道に胡桃を置いて、車にひかせて殻を割り、実を食べていた様子が映っていたようですが、これも正解ではありません。

みなさんはどのような方法を考えましたか?

胡桃の殻を、手を触れずに割る方法。それは…。

「胡桃を地面に埋める」でした。

胡桃が発芽するには、3つの条件が必要です。「水」「酸素(空気)」「適度な温度」です。この条件さえそろえば、何日かのうちに胡桃は自然に殻を割って地上に芽を出します。生命の神秘を感じさせる不思議で感動的な発芽。植物の卵である種子には、種をつなぐための様々な戦略が内包され、驚きの生命力がその1粒に凝縮されています。

さて、今年の年明け1月9日。高等部のある生徒が、私に声をかけてきました。

「何かしないのですか?」

彼がどのような思いで、このようなことを言ったのか?

私はすぐに能登半島地震のことだと察知しました。この原稿を書いていた1月半ば、実はこの日のことがきっかけとなり、本校の児童生徒たちが被災し困っている人たちに自分たちの気持ちを伝えようと動きつつありました。これまでに家族から受けてきた愛情や学校生活の中で様々な体験を通して感じた喜び、感動、葛藤、苦しみなど、あらゆる経験が蓄積された結果、本校の児童生徒たちは、今、自らの殻を破り動こうとしています。

植物には様々な種(しゅ)があります。見かけは同じように見える種でも、違う色の花が咲いたり、花が咲く時期が異なったりします。例えば、朝顔と夕顔は見かけが同じでも DNA が異なるため、まったく同じように咲くわけではありません。本校に通う児童生徒も、それぞれが違った限らない可能性を持っています。生き生きと育とうとしている子どもが秘められた力を存分に発揮でき、みなが幸せを感じ豊かに育っていける環境をみんなでつくっていきましょう!

校内人権作品展 出品作品の紹介

高等部2年2組 ▶

KUSEYA

社会的少数派の人たちを含め、みんなが尊重し合える社会になるといいなという思いを込めて作りました。



小学部3年 ▶

ともだち ともだち
楽しかったことや嬉しかったことを思い出しながら、自分や友だちの顔を作りました。



◀ 中学部 C コース

色々な国の「こんにちは」
いろいろな国の「こんにちは」を、その国からきた身近な食べ物とあわせて楽しく学習しました。



〈人権・同和教育指導者研修会〉

令和5年度人権・同和教育指導者研修会が、人権・同和教育の指導者の資質の向上と指導力の充実を目的として1月16日(火)にレクザムホールで実施され、本校からも人権・同和教育主任とPTA会長、PTA役員2名が参加しました。

研修会では「部落差別の現状と対応策」と「性的マイノリティの人権課題と最近の動向について」ご講演いただきました。

悉皆「人権・同和教育」職員研修

本年度の職員研修は、11月9日(木)に人権・同和教育課指導主事の大井先生をお招きして「教職員として知っておきたい LGBT等の基礎知識」について、ご講演いただきました。



▲本校体育館での職員研修

人権・同和教育指導者研修会に参加して

古くからある「部落(同和地区)問題」と、まだ認知度が低い「性の多様性」というテーマで、講演を2つ聞きました。ネットやSNSに溢れている情報からだけではなく、このような講演に参加して正しい事実を知らなければ、私を含めて偏見をもったり差別したりする人が更に増えてしまうと気づくことができ、参加して良かったです。

PTA 役員 太田典子

『障害者差別解消法』が改正されます！

令和6年4月1日【改正差別解消法】が施行され、障害のある人への「合理的配慮の提供」が、公的機関だけでなく民間の事業者にも義務化されます。

登録型本人通知制度を知っていますか？

戸籍謄本や住民票を第三者に交付した場合、その事実をお知らせする登録型本人通知制度は、身元調査などのための不正請求の抑止や不正取得の早期発見を目的にした制度です。

住民登録がある市役所や町役場に本人確認書類(マイナンバーカードや運転免許証)を持っていけば、無料で登録できます。同和問題の解消のため、また、あなたの個人情報を守るためにも、積極的に利用しましょう。